

## ITP-WebService V2 運行計画支援オプションを販売開始

～その日、その時の最適なルートビッグデータから選択～

富士通グループの株式会社トランストロン(本社:横浜市、代表取締役社長:大岡 信一)は、株式会社富士通交通・道路データサービス(注1)と共同開発した「ITP-WebService V2 運行計画支援オプション」の販売を開始します。

「ITP-WebService V2 運行計画支援オプション」は 2010 年より販売を開始した富士通製クラウドデジタコに搭載された、大型トラック・バス約 14 万台から収集される運行データを分析し、「車格(車幅、車重、車高)」や「連続運転時間(改善基準告示への対応)」等も考慮した最適なルートや休憩地点、及び時間を提示することを実現します。

これにより、経験則や勘に頼らず、1 兆件を超えるビッグデータに基づいた運行計画を策定出来るようになります。

近年、運送事業者は、乗務員不足が深刻な経営課題となっており、政府は 2024 年に、時間外労働年 960 時間超を「0」にすることを計画しています。

そうした中、本サービスをご利用頂き、運行の計画段階で「ルート」「時間」等を、より正確に把握することで、「ムダな待機時間」が発生する出発時間の選定や、適切な休憩時間の確保も困難な「ムリな運行」の解消に繋がり、生産性の向上を実現します。

特に、運行計画策定に時間を要する長距離運送(複数日運行)をメインとしている事業者には、本サービスをご利用頂くことで、大幅な業務効率向上が期待できます。

また、フェリー輸送にも対応している為、陸路から海路への変更(モーダルシフト)の推進に活用することも可能です。更に、自社の走行実績が無い運行においても、様々なルートの情報を提示する為、荷主との交渉等に用いることも可能であり、適正運賃収受にも繋がります。

### ■富士通製クラウドデジタコ、ITP-WebService V2 について

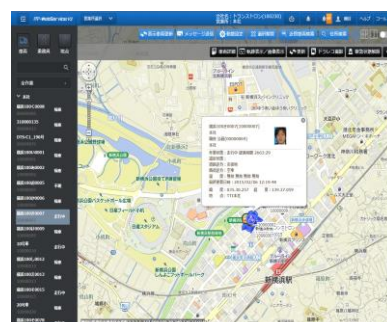
富士通製クラウド型デジタコは 2010 年に販売を開始して以来、約 14 万台、4,300 社への販売実績を有します。(注 2)。

昨今多発している、天候不良や地震等に対しても、現場状況を確実に把握出来ることから、乗務員へ適切な指示(待機、迂回等)を行い、荷主への状況報告等を行うことが可能です。

#### 【主力製品 DTS-D1D 外観】



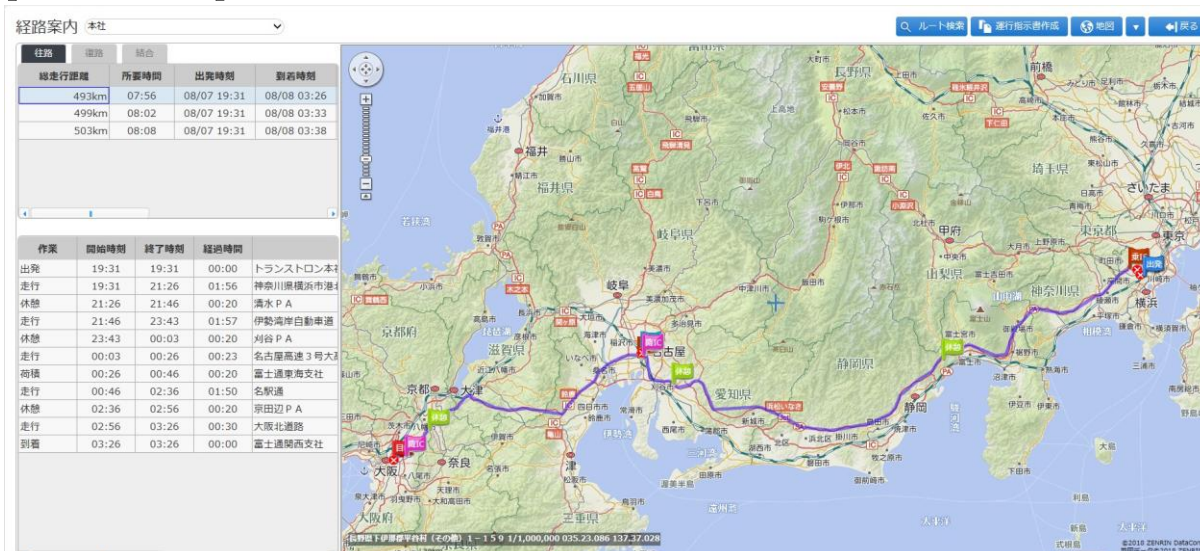
#### 【ITP-WebService V2 メイン画面】



## ■「ITP-WebService V2 運行計画支援オプション」の主な特長について

- 大型トラック、バスの通行実績を考慮したルートを探索  
(季節、時間帯、渋滞実績、急ブレーキ多発地点も加味していますので、より精度の高い運行時間を予測できます)
- フェリールートも含めた複数ルート算出(距離、時間等を比較しながら最適ルートを選択)

### 【ルート表示画面】



- 経由地の指定、及び経由地での作業情報を入力可能(荷積、荷卸、休憩等)
- 「ITP-WebService V2」の運行指示書に、選択ルートや各種作業、休憩情報を反映
- 高速道路の IC 指定、回避したいエリア(急勾配エリア等)、道路種別毎の速度指定等、各社固有の条件設定
- 出発日時、出発地、目的地を入力するだけで、ご利用可能  
(必要に応じて、経由地も指定することが可能です)

## ■標準価格

- ・月額 500 円(税別)/1 契約(注 3)  
※1 契約で毎月 31 回のご利用が可能です。(1日の中で、同車番であれば何度でも利用可能)

## ■提供時期

- ・2018 年 9 月 3 日(月)より提供開始

## ■販売目標

- ・販売開始後 1 年で 1 億円

## ■注釈

- ・注 1 代表取締役社長 島田 孝司、本社:東京都港区
- ・注 2 2018 年 8 月末時点
- ・注 3 デジタコ本体、ITP-WebService の契約が別途必要

## ■商標について

- ・記載されている製品名等の固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

### 【お問い合わせ先】

株式会社トランストロン 情報サービス営業部

TEL: (045)476-4640 FAX: (045)476-5024

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-15-16 NMF 新横浜ビル

URL: <http://www.transtron.com/>